

中小企業活性化をリード

千葉、岐阜で山口代表

平木、新妻候補の勝利訴え

公明党の山口那津男代表は15、16両日、参院選比例区で激闘を続ける平木だいさく(現)、新妻ひでき(現)

両候補の必勝へ、千葉、岐阜両県で行われた街頭演説会に駆け付け、力強い押し上げを呼び掛けた。

この中で山口代表は、中小企業支援について、公明党の全議員が取り組んだ「100万人訪問・調査」運動で事業承継税制の利用

を推進し、2018年度の申請件数が前年度の7倍を超えたと力説。日本経済の成長に向け「公明党は中小企業の活性化を後押ししていく」と訴えた。

平木候補は「声なき声を形にする公明党の使命を果たしたい。政治に希望を持

つてもらうため、断じて勝ち抜く」と決意を強調。

新妻候補は、教科書などの一部を学校に置いて帰る「置き勉」を国に認めさせた実績に触れ、「現場の声を国に届けていくため、死力を尽くして働く」と力を込めた。



平木だいさく候補(比例区)㊸と共に支援を呼び掛ける山口代表㊸15日 千葉・船橋市



新妻ひでき候補(比例区)㊸の必勝を訴える山口代表㊸16日 岐阜市